

企業、7%節電へ着々

休日に操業振り替え／社員は階段使用／照明・エアコン抑制

開始まで1カ月

経営への打撃避けつつ 道内

政府と北海道電力が節電を要請している7月23日まで1カ月余り。道内企業は照明や冷房の使用を控えるなど、生産や売り上げの減少を避ける方法で目標達成を目指している。公共交通機関は市民生活に影響が及ばないように、列車の運行本数削減などは極力行わないと考えた。

北電などは、泊原発 9月14日までの平日、(後志管内泊村) 全3 猛暑だった10年と比べ基が止まったまままだ7%以上の節電を要すると、道民や企業 講している。北海道コカ・コーラ ボトリングの担当者は

「夏は最大の需要期なので、生産は減らさず節電に協力したい」と話す。そのため、札幌工場では節電期間中の平日2日間程度の操業を、普段は休みの土日に振り替える。道内に4万台ある自動販売機の冷却機能を輪番停止させることなどで、10年比10%以上の節電を実現する計画だ。シェラトンホテル札幌は、昨年3月の東日本大震災以降、大規模な催しがない時は宴会場につながるエレベーターを停止したり、社員が階段を使うようにしている。事務所の冷房抑制などと合わせ7%の節電を達成できる見込みだという。

オフィスビルや商業施設など9棟に冷水を供給している札幌エネルギー供給公社は、節電期間中、冷房用の冷水をつくるエネルギーに例年より多くのガスを使うことで、18%の節電を目指す。費用は従来と比べ数%増える見込みだが、料金への転嫁はしない。

行も店舗の来客スペースの節電は、1力所に複数の現金自動預払機(ATM)がある場合の一部停止など利用客に影響が小さい範囲にとどめる。道内パチンコ店が加盟する北海道遊技事業協同組合連合会(北遊連、札幌)は節電期間中、加盟店に対して店内の照明やエアコンの使用を控えることで、10年比15%以上の節電

を要請している。「目標を達成できないと業界の信用にもかかわる(北遊連)といい、十数店の非加盟店にも協力を求めている。ただ、節電に慎重な企業も少なくない。道内のある飲食店は、関東地区の店で昨午、空調の温度を28度にしたところ「暑すぎる」と苦情が殺到。そのため今年は冷房の温度設定は上げないことを決

め、「7%削減は難しい」としている。公共交通機関は、生活への影響が大きい運行本数の削減が伴わない形で節電を目指す。札幌市交通局は7月から、券売機や改札機の一部停止、車内の照明の一部消灯などで10年比9・3%節電する。さらなる節電が必要となった場合は、地下鉄の運行本数の削減も検討するが、「1路線当たり1日数本の削減にとどめる」という。JR北海道は月内に節電対策をまとめるが、6月から学園都市

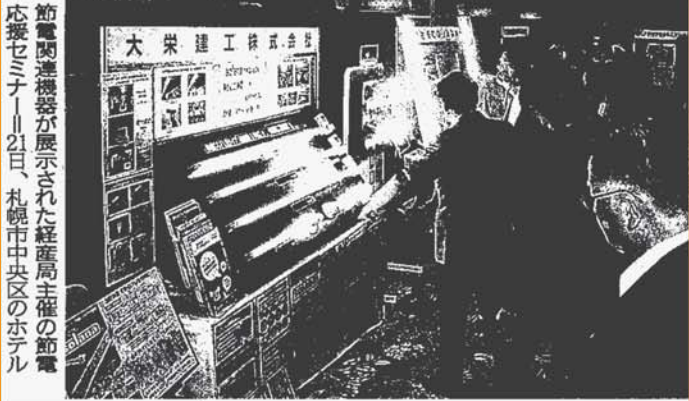
「夏は最大の需要期なので、生産は減らさず節電に協力したい」と話す。そのため、札幌工場では節電期間中の平日2日間程度の操業を、普段は休みの土日に振り替える。道内に4万台ある自動販売機の冷却機能を輪番停止させることなどで、10年比10%以上の節電を実現する計画だ。シェラトンホテル札幌は、昨年3月の東日本大震災以降、大規模な催しがない時は宴会場につながるエレベーターを停止したり、社員が階段を使うようにしている。事務所の冷房抑制などと合わせ7%の節電を達成できる見込みだという。

オフィスビルや商業施設など9棟に冷水を供給している札幌エネルギー供給公社は、節電期間中、冷房用の冷水をつくるエネルギーに例年より多くのガスを使うことで、18%の節電を目指す。費用は従来と比べ数%増える見込みだが、料金への転嫁はしない。

行も店舗の来客スペースの節電は、1力所に複数の現金自動預払機(ATM)がある場合の一部停止など利用客に影響が小さい範囲にとどめる。道内パチンコ店が加盟する北海道遊技事業協同組合連合会(北遊連、札幌)は節電期間中、加盟店に対して店内の照明やエアコンの使用を控えることで、10年比15%以上の節電

を要請している。「目標を達成できないと業界の信用にもかかわる(北遊連)といい、十数店の非加盟店にも協力を求めている。ただ、節電に慎重な企業も少なくない。道内のある飲食店は、関東地区の店で昨午、空調の温度を28度にしたところ「暑すぎる」と苦情が殺到。そのため今年は冷房の温度設定は上げないことを決

め、「7%削減は難しい」としている。公共交通機関は、生活への影響が大きい運行本数の削減が伴わない形で節電を目指す。札幌市交通局は7月から、券売機や改札機の一部停止、車内の照明の一部消灯などで10年比9・3%節電する。さらなる節電が必要となった場合は、地下鉄の運行本数の削減も検討するが、「1路線当たり1日数本の削減にとどめる」という。JR北海道は月内に節電対策をまとめるが、6月から学園都市



節電関連機器が展示された経産局主催の節電応援セミナー。21日、札幌市中央区のホテル

「夏は最大の需要期なので、生産は減らさず節電に協力したい」と話す。そのため、札幌工場では節電期間中の平日2日間程度の操業を、普段は休みの土日に振り替える。道内に4万台ある自動販売機の冷却機能を輪番停止させることなどで、10年比10%以上の節電を実現する計画だ。シェラトンホテル札幌は、昨年3月の東日本大震災以降、大規模な催しがない時は宴会場につながるエレベーターを停止したり、社員が階段を使うようにしている。事務所の冷房抑制などと合わせ7%の節電を達成できる見込みだという。

オフィスビルや商業施設など9棟に冷水を供給している札幌エネルギー供給公社は、節電期間中、冷房用の冷水をつくるエネルギーに例年より多くのガスを使うことで、18%の節電を目指す。費用は従来と比べ数%増える見込みだが、料金への転嫁はしない。

行も店舗の来客スペースの節電は、1力所に複数の現金自動預払機(ATM)がある場合の一部停止など利用客に影響が小さい範囲にとどめる。道内パチンコ店が加盟する北海道遊技事業協同組合連合会(北遊連、札幌)は節電期間中、加盟店に対して店内の照明やエアコンの使用を控えることで、10年比15%以上の節電

北海道建設新聞 (H24.6.22 掲載)

290人が対策を学ぶ

道経産局が節電応援セミナー



北海道経済産業局は21日、札幌ガーテンパレスで夏の節電応援セミナーを開いた。民間企業などから定員の200人を超

節電の推進に向け、電力需給状況や節電方法について周知を図った。はじめに、安岡研也資源エネルギー環境課長が今夏の電力需給に関する見通しと対策を示し、「道内の節電目標に設定された7%以上を達成するために協力を」と呼び掛けた。

省エネルギーセンター、省エネ人材育成本部育成事業部の鈴木伸隆課長は節電対策のポイントを説明。「節電を推進するにはエネルギー使用状況の現状把握が重要」と指摘するとともに、社内体制の整備や比較評価徹底な

どの必要性を訴えた。このほか、北海道電気保安協会の担当者は業務(ビル)、産業部門における節電対策事例を紹介。照明のLED化やテマンド監視装置導入などの各種方策の効果について解説した。会場内では、NETFアシリティーズのBEM

Sを活用したエネルギー管理支援サービス、東芝産業機器システムのハイブリッドファン、大栄建

道内TVニュースでも夏の節電応援セミナーが報道されました。また、当社展示ブースも映像として流れました。



大栄建工 検索